

| 学年   | 音楽における課題の内容  |
|------|--|
| 4 学年 | <p>題材名：『いろいろなリズムを感じ取ろう』『いろいろな音のひびきを感じ取ろう』に関連<br/>～日常生活の中にある音さがし・リズムさがし～</p> <p>1. 家にある身近な物でステキな音がするものをさがしてみよう♪①②③それぞれ見つけて、ノートにまとめよう。</p> <p>①ペットボトルやシーチキンの空き缶など、いつもなら捨ててしまうものの中にかくれていないかな？</p> <p>②生活の中におもしろい音がかくれてないかな？リモコンの音、電子レンジの音・・・</p> <p>③家の中や外から、おもしろいリズムがかくれていないかな？ せんたく機の音のリズム、料理をする時の調理器具の音のリズム、外からきこえる工事の音、カラスの鳴き声、乗り物の音・・・</p> <p>2. 家にある身近なもので、ステキな音がする楽器をつくってみよう。<br/>たとえば、様々な大きさの空き缶や箱などをならべて、スペシャル・ドラムセット！</p>   |
| 5 学年 | <p>題材名：『歌声をひびかせてところをつなげよう』に関連</p> <p>1. 『ビリーブ』（教科書 p 8～）に込められた曲のメッセージを感じ取ろう。</p> <p>①歌詞を声に出して読み、その後ノートに書き写す。そのとき気付いたこと、感じたことをその歌詞のそばなどに吹き出して書きこむ。</p> <p>②1 番、2 番の歌に歌詞の内容に合った振り付け（ダンス）を付けて歌う（自分独自のオリジナルの手話のような、足を使っても良いし、前後左右に動き回っても良い）</p> <p>例：『世界中のやさしさでこの地球をつつみたい』→正面でゆっくり大きく円を描き、両手を真っ直ぐ前にのぼし、ゆっくり深呼吸をするように左右に広げていく、つつみたいという歌詞で自分自身の方をつつみ込んで抱くようにする。</p> <p>2. 自分が感じ取ったビリーブのメッセージをもとに、自分オリジナルのビリーブ 3 番の歌詞をつくろう。新学期の音楽の授業で、みんなで歌います♪</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 20px;"> <p>○ビリーブ○</p> <p>たとえばきみが きずついて くじけそうになったときは<br/>かならずほくが そばにいて ささえてあげるよ そのかたを<br/>世界中の 希望のせて この地球は まわってる<br/>いま  미래の とびらを あけるとき かなしみや くるしみが<br/>いつの日か よろこびに かわるだろう アイビリーピンフューチャー しんじてる</p> <p>もしもだれかが きみのそばで なきだしそうになったときは<br/>だまってうでを とりながら いっしょにあるいてくれるよね<br/>世界中の やさしさで この地球を つつみたい<br/>いま すなおなきもちに になれるなら あこがれや いとしさが<br/>大空に はじけて ひかるだろう アイビリーピンフューチャー しんじてる</p> </div> |

1. 『ふるさと』（教科書 p44～）に込められた曲のメッセージを感じ取ろう。

①歌詞を声に出して読み、その後ノートに書き写す。難しい意味の言葉は辞書で調べる。

そのとき気付いたこと、感じたことをその歌詞のそばなどに吹き出しで書きこむ。

②1 番の歌詞の「ゆめはいまもめぐりて」について、自分は今将来どんなことがしたいのか、くわしくノートに書いてみよう。

③この曲の主人公は、何歳ぐらいだと思いましたか？そしてどこに住んでいて何をしている人だとイメージをふくらませましたか？くわしくノートに書いてみましょう。

④『ふるさと』について、家族にインタビューしてみましょう。

例：この曲についてどんな思い出がありますか？歌詞や曲のどの部分が好きですか？

○ふるさと○

ウサギ追いし かの山 こぶな釣りし かの川

夢は今もめぐりて 忘れがたき ふる さと

いかにします 父 母 つつがなしや友垣

雨に風につけても 思いいずる ふるさと

志を果たして いつの日にか 帰らん

山は青きふるさと 水は清き ふるさと

2. 『音楽が人と人をつなぐ』 p47～

現在コロナウイルス感染拡大防止のために、世界中のさまざまなコンサートや演奏会、イベントが延期や中止になっています。もしも音楽がなくなってしまうたらどうなるのだろう、音楽にはどんな力があるのか、この機会に考えてみましょう。

①音楽が果たす役わりってなんだろう。②歌を歌うのは、どんなとき？何のために歌うの？

③音楽をきいたり、歌を歌ったりしたとき、どんな気持ちになる？

※ノートに考えをまとめて書きましょう。